

木曾駒ヶ岳

【コースのご案内】集合：新宿又は、駒ヶ根バス停、

新宿西口・バスターミナル(6.50)集合・飯田行バス(7.00)
 - 中央高速 - (10.13)駒ヶ根ICバス停 - 徒歩3分 - 女体
 入口バス停(10.36) - 菅ノ台バス停・乗車(10.20)集合
 - バス - (11.30)しらび平 - ロープウェイ - 千畳敷
 千畳敷・昼食(12.30) - 乗越浄土(稜線)(14.00) -
 (14.30)中岳 - (16.00)駒ヶ岳・山頂 - (16.
 30)頂上木曾小屋・泊 - 出発(8.00) - (8.30)山頂
 (9.00) - (12.00)千畳敷
 千畳敷 - ロープウェイ - バス - (14.00)菅ノ台・解散 -
 女体入口 - 徒歩 - 駒ヶ根ICバス停 - 新宿バスターミナル



【コースの概略】
 殆どの方は千畳敷までは
 行った事が有ると思いま
 す、下から見上げる宝剣
 岳、乗越浄土に向かう登
 山者の列、多分皆さんが
 登って見たいと思つた筈、
 今回はその希望を叶えま
 しょう。
 千畳敷の駅舎を出ると空
 木方面に向かう道と駒に
 向かう道と二手に分かれ、
 今回はカールの中の散策
 コースを乗越浄土方向に

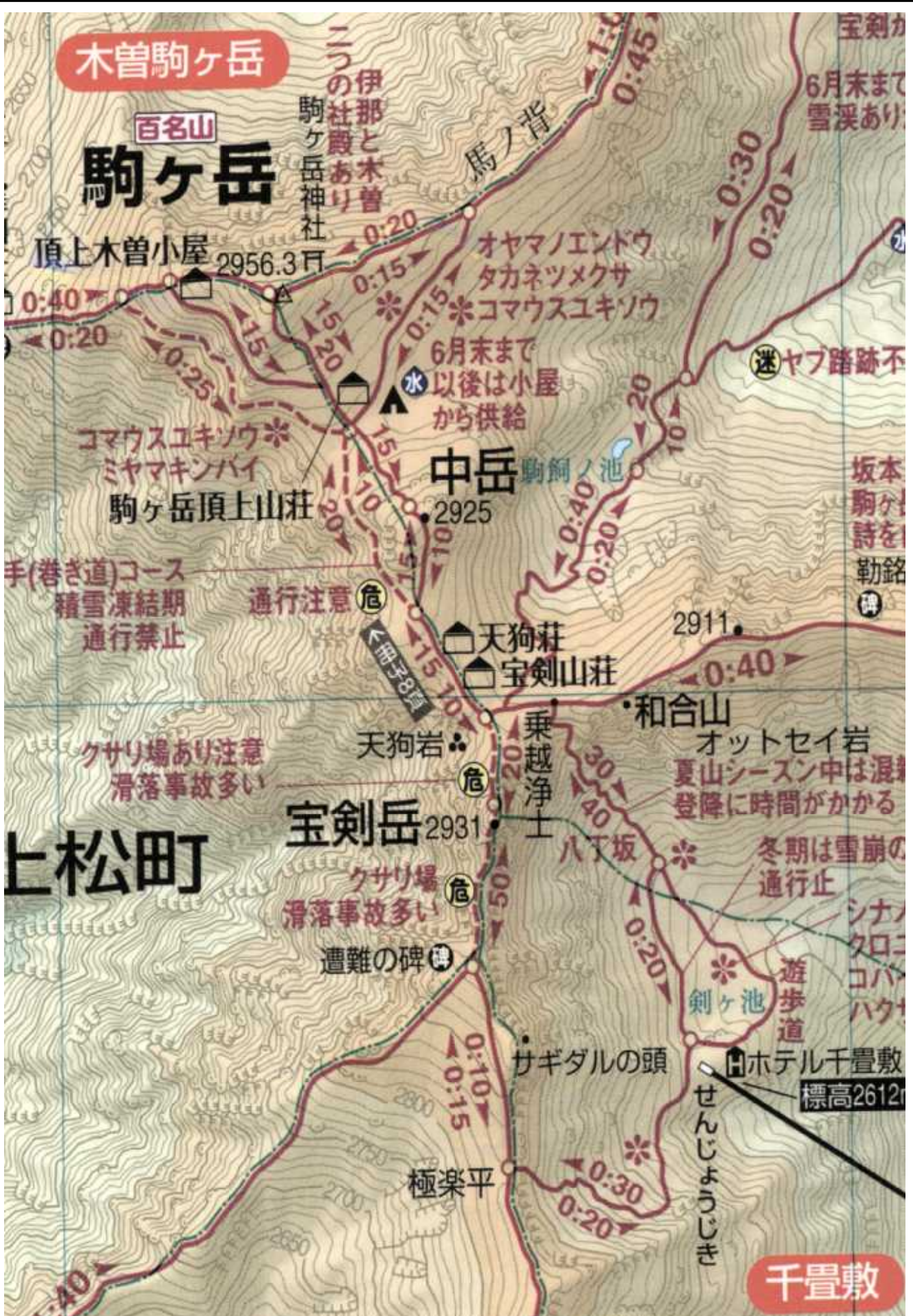
向かいます、散策コース
 分岐からは、急な段々の
 多い登りです、時々是小
 さくなつて行くカールの
 風景を眺めながら、出来
 るだけゆっくり登りまし
 う、道が鉄パイプの段々
 に変わるとすぐ稜線です、
 トイレは有料で「宝剣山
 荘」のトイレが使えます。
 此処からは暫くは平坦の
 道、緩やかな中岳への登
 り、登り切ると、目前に
 木曾駒が大きく見えます、

【カールと木曾駒】
 標高二千六百メートルで
 森林限界の上にある千畳
 敷カールの植物は、もう
 皆さんご存知の通りで、
 省略しますが、乗越浄土
 の天狗荘の西側に「コマ
 クサ」の試験増殖地が有
 り成功しています、その先
 はハイマツ地帯で、季節
 ではコマウスユキソウ、
 オヤマノエンドウ、など、
 また、宿泊先の「頂上木
 曾小屋」の横にもコマク
 サの保護地が有り、小屋
 の窓からも楽しめ、小屋
 の出版物が沢山あります、
 で、出掛ける前に勉強し
 てください。

やや急な下りで鞍部、殆
 ど休業の「頂上小屋」の
 側を通り、頂上に向かい
 ます。
 頂上で眺めを楽しんだ後、
 頂上直下、一〇分程降つ
 た所に有る「頂上木曾小
 屋」に入り、宿泊、此処
 は五〇名程泊まれますが、
 水が有りませぬので、止
 むを得ない時は購入しま
 す。
 二日目は小屋を八時頃出
 発、そのまま中岳方向へ
 の道も有りますが、朝は
 頂上の眺めが良いので、
 もう一度登つて、景色を
 楽しんでから、千畳敷ま
 で戻ります、帰りは中岳
 の登りだけで、全部降り、
 景色を楽しみながら下山
 しましょう。

[新宿・高速バス] (バスはトイレ付きです)

新宿バスセンター(7.00)飯田線 - 中央道日野(7.30) - (10.13)
 駒ヶ根ICバス停
 高速バス料金：片道¥3,650 往復¥6,900
 (帰りのバス時間が確定不能の為購入出来ませんので、4枚綴り回数乗車券購入予定・
 価格は往復とほぼ同じだそうです)
 中央アルプス観光・バス：片道¥910 ロープウェイ：往復¥2,200
 帰り駒ヶ根発新宿西口行バス時刻：14.25, 15.25, 16.25, 17.25
 頂上木曾小屋：0264-52-3882 水無し、宿泊者は500cc頂けます



昭文社版・山と高原地図「木曾駒・空木岳」複写見本です、正確なものは書店でお買い求め下さい